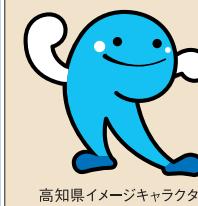


もくじ

- (2面) 6月定例会
本会議の質問から
- (3面) //
6月定例会審議の結果
常任委員会の動き
- (4面) 常任委員会委員長報告
要旨
お知らせ
9月定例会開催予定
議会中継

こうち 県議会 だより

第46号



こうち県議会
だよりは、定期会（2月・6月・9月・12月）に
合わせて年4回
発行

平成22年9月5日発行

●編集・発行
高知県議会

〒780-8570
高知市丸ノ内1-2-20
TEL 088-823-9536
FAX 088-872-8411
E-mail 210101@ken.pref.kochi.lg.jp
<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>

土佐・龍馬 あい博

「高知まるごと ビンゴdeラリー！」開催中！

海・山・川のダイナミックな自然、おいしい地
元グルメ、熱く陽気な土佐人気質。とってお
きのスポットを、この冊子片手にゲーム感覚で
周遊しよう！（平成23年1月10日まで）

お問い合わせ先
土佐・龍馬あい博推進協議会事務局
〒780-8570
高知県観光振興部
土佐・龍馬あい博推進課内
高知まるごと ビンゴdeラリー!係
TEL:088-823-9706
FAX:088-823-9256
<http://ryoma-deaihaku.jp/>



高知観光情報発信館「とさてらす」ほか
各サテライト会場などで冊子配布中！

6月定例会トピックス

（会期 6月9日～6月23日【15日間】）

- 開会式（6月9日）
- 上向きの流れが持続していくよう、フルスピードで施策を展開／知事提案説明
- 条例議案などを可決
知事提出議案19件については、原案どおり可決・承認しました。
本会議では、○名の議員が知事の政治姿勢や産業振興計画などにつ
いて質問を行いました。
- 本会議質問（6月14日～6月16日）
常任委員会審査（6月17日～21日）
閉会式（6月23日）
審査の結果、付託された19議案を可決・承認しました。
その後、今定例会に提出した19議案について説明しました。

「日本の健康長寿県つくり」については、平成22年2月に取
りまとめた「日本の健康長寿県構想」の3つの政策の方針に沿
つて、保健、医療、福祉のそれぞれの分野で新たな取組がス
タートしたと述べました。

口蹄疫への対応については、本県への侵入防止対策はもとよ
り、県内での発生に備え迅速かつ的確な初動防疫の準備に万
全を期して取り組んでおり、万一日、県内で発生した場合には、市
町村や関係機関と連携し、県庁組織の総力を挙げて一刻も早い
封じ込めに取り組むと述べました。

提案説明で尾崎知事は、龍馬ブームの影響による経済の上向き
の流れが持続していくよう、フルスピードで施策を開いていかなければ
ならない。新内閣には、地方を重視し再生させるといった視点を
今後の国政の運営に当たってもしっかりと維持してもらいたいと述べ
ました。また、国会で審議されている国と地方の在り方についての改
革関連法案に関しては、国が具体的な制度設計に取りかかる予算編成
の時点から地方の意見を打ち込んでいくことができるよう、1日も早く
法案が成立することを願うと述べました。

産業振興計画については、平成22年度にバージョンアップした計画に
おいて産業成長戦略に位置付けられた取組を引き続きPDCAサイ
クルの下で着実に進め、さらに上のレベルを目指して挑戦していると
述べました。設置を進めているアンテナショップについては、8
月中旬にオープンでいると考へているが、具体的な開業日は、最
も効果的なタイミングを吟味し、改めて決定したいと述べまし
た。また、観光分野では、ポスト龍馬博への展開を図るため、新
たに立ち上げた「ポスト龍馬博推進委員会」や「ポスト龍馬博
推進プロジェクトチーム」の下で、官民を挙げて取り組み、40
0万人観光の実現と1千億円産業への飛躍を目指し、果敢に
挑戦していくと述べました。



安芸市・野良時計と観光周遊ネットバス

県政改革アクションプランは、職員に浸透しているか！



上田 周五
(県政会)



元木 益樹
(自由民主党)

問 ポスト龍馬博推進に向けた人材確保が必要だ。JR高知駅で観光客を案内している「おむかえ隊」は、大変評判がよいが、契約期間が来年1月までだ。引き続き雇用して、本県観光振興の一翼を担つてもうつてはどうか。

答 「おむかえ隊」の事業は、平成23年10月までとなっている。事業は、年余りの事業実施の中で、全体の評価を見定めながらポスト龍馬博に向けた全局的な各種取組等も留意し、総合的に検討したい。

問 交通運輸政策担当理事
改正された過疎債は、ソフト対策事業が新たに対象となる新しい過疎債を今後の過疎対策に生かすため、市町村とどう連携し、どのように取組んでいくのか。

答 現在、県の過疎地域自立促進方針の策定を急ぐとともに、市町村の計画策定などについて、きめ細かいサポートに努めている。地域の実情に合った効果的な取組の展開が、今後の過疎地域の命運を大きく左右する。住民が安全に安心して暮らすことのできる地域社会の実現に向けて、市町村と一体となって取り組む。

●可決された議案（30議案）※同意、承認含む

知事提出議案（21議案）

条例議案（12議案）

- 「職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例議案」
- 「職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例議案」
- 「職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県税条例の一部を改正する条例議案」
- 「過疎地域等における県税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県手数料徴収条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県特別会計設置条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県立自然公園条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県自然環境保全条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県立学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例議案」
- 「高知県離島漁業再生支援基金条例を廃止する条例議案」

その他議案（9議案）

- 「有料道路「高知桂浜道路」の事業の一部変更に関する議案」
- 「高知県教育委員会の委員の任命についての同意議案」
- 「高知県公安委員会の委員の任命についての同意議案」
- 「平成21年度高知県一般会計補正予算の専決処分報告」
- 「平成21年度高知県電気事業会計補正予算の専決処分報告」
- 「平成22年度高知県一般会計補正予算の専決処分報告」

「高知県税条例の一部を改正する条例の専決処分報告」

「高知県特別会計設置条例の一部を改正する条例の専決処分報告」

「高知県が当事者である和解の専決処分報告」

議員提出議案（9議案）

意見書議案（8議案）

- 「公立高等学校授業料不徴収交付金に関する意見書議案」
- 「発達障害や、その他文字を認識することに困難のある児童生徒のためのマルチメディアディアデイジーフラッシュカードの普及促進を求める意見書議案」
- 「子宮頸がんに関する意見書議案」
- 「B型肝炎訴訟を全面解決し、早急に被害者全員の救済を求める意見書議案」
- 「鳥獣被害対策の推進と鳥獣被害防止総合対策交付金の復活、充実を求める意見書議案」
- 「未就職新卒者の支援策実施を求める意見書議案」
- 「米の戸別所得補償対策等の見直しを求める意見書議案」
- 「口蹄疫の防疫対策等に関する意見書議案」

その他議案（1議案）

「議員を派遣することについて議会の決定を求める議案」

●否決された議案（1議案）

議員提出議案（1議案）

意見書議案（1議案）

「消費税の増税に反対する意見書議案」

常任委員会の動き（6月～8月）

総務委員会

6月17日～18日・21日（6月定例会中）

付託された10件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決または承認。意見書案3件を審査。

8月4日

出先機関等の調査事項の取りまとめについて

産業経済委員会

6月17日・21日（6月定例会中）

付託された6件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決または承認。意見書案3件を審査。

8月4日

出先機関等の調査事項の取りまとめについて

社団法人高知県工業会会員企業の視察



文化厚生委員会

6月17日～18日・21日（6月定例会中）

付託された5件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決または承認。意見書案4件を審査。

8月9日

出先機関等の調査事項の取りまとめについて

企画建設委員会

6月17日・21日（6月定例会中）

付託された2件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決または承認。

8月6日

出先機関等の調査事項の取りまとめについて

県議会を傍聴してみませんか？

本会議 開会は、原則午前10時で、開会予定時刻の30分前から議事堂正面玄関で受付を行います。

定員は151名で、定員を超えると入場できない場合があります。

委員会 開会予定時刻の30分前から議事堂正面玄関で受付を行います。

定員は、常任委員会が6名、予算委員会が151名（特別な場合を除く）で、希望者が定員を超えた場合は抽選となります。

本会議、常任委員会、予算委員会は、特別の場合を除き、だれでも傍聴できます。また、聴覚に障害のある方には、手話通訳の配置もできます。

●開催日程などの詳細は、議会だよりやホームページでお知らせしていますが、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（TEL088-823-9534）までお問い合わせください。

6月定例会 常任委員会 委員長報告 要旨

総務委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決または承認した。

■高知県立学校授業料の無償化について

執行部から、県立高等学校に就学する専攻科、聴講生を除き、すべての就学意欲のある生徒について、本県独自で留学生、高校既卒者も含め原則無償とするとの説明があった。

委員から、条例を踏まえ、制定を予定している要領について、無償の対象者であっても徴収となる場合の例として挙げられた「就学に対する本人の意思があまりにも欠如している者」「授業料を徴収しないことがあまりにも公平を欠くと認められる者」についての定義は、どのようなことかとの質問があった。

執行部からは、現在在籍している生徒の中に該当するような生徒はいないが、今までにない制度を今回新たにつくるため、想定していない事象が起きた場合に、それに対応できるよう規定を設けているとの答弁があった。

■県立図書館の現状について

委員から、新県立図書館の整備について、いつぐらいをめどに結論を見いだすのか、結論を見いだした上で議会の議論を求めていくのか、あるいは結論の過程においても議会に報告するのかなど、どういうふうな議論になっているのかとの質問があった。

執行部からは、スケジュールがはっきり描けているわけではないが、今、高知市との協議においては、追手前小学校の跡地に県、市が一体的な整備をするとしたらどのような図書館像が描けるのか、そのメリット、デメリットを整理している。一定整理ができた段階で、知事、市長、両教育長に報告させ、それを踏まえてその後どうするのかという判断があろうかと思う。ただ、決定する前には、県民、市民、両議会などにオープンにし、議論、意見をいただいた上で、次の段階に進んでいくことを考えているとの答弁があった。

別の委員から、高知市は一体的に整備する場合にタイムリミットがあるのではないかとの質問があった。

執行部からは、高知市が図書館整備の財源として活用を計画している合併特例債が適用されるのは平成26年度事業までなので、平成25年度の中ごろには着工しなければならない。そこから考えると、今年度中には県、市は一体的な整備をするのか、しないのかの判断をしなければならぬとの答弁があった。

産業経済委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決または承認した。

■太平洋セメントの動向について

執行部から、セメント生産中止により、土佐工場の従業員129人のうち約90人を減員する見込みだが、早期希望退職や太平洋セメントグループ内の配置転換により対応する予定である。また、協力・関連企業では、12社約90人の雇用に影響があるが、国・県・市で設置した太平洋セメント雇用対策連絡会議において、雇用支援制度や新分野の展開に係る支援策、各種融資制度等の情報提供、個別相談を実施し雇用の維持・確保に向けて協力していく方針であるとの報告があった。

委員から、産業振興計画との連携による新規事業の立ち上げも考えられる。積極的な協議を続け、できるだけ多くの新規事業を実現させ、関連企業も含め雇用を確保するようとの強い要望があった。

■口蹄疫の対応について

執行部から、まずウイルスを侵入させないことを重点に、偶蹄類を飼養する全農家に消石灰の配布を行うとともに、水際対策の一つとして宿毛湾港で車両等の消毒を行っている。また、建設業協会やトラック協会などと支援活動に関する覚書を締結し、四国知事会においても初動防疫の相互協力について確認しているとの報告があった。

委員から、関係者と事前に相談し、万全の体制で防疫活動に取り組むよう努力してもらいたいとの要請があった。

■高知競馬の運営状況について

執行部から、平成21年度の収支状況について、ナイター競馬の導入、インターネット投票の増加により、年間売上げは前年度を16億円ほど上回る54億8000万円となったが、本場売上の減少、インターネット投票の利益率の低さから大幅な収支改善にはならず、約2000万円の単年度黒字の見通しであるとの報告があった。

委員から、インターネット投票の利益率が課題とのことであるが、売上げを伸ばし、さらに利益率を確保するためにどのような取組をしているのかとの質問があった。

執行部からは、インターネット投票の利益率については全国で同様の問題が起きており、兵庫県、愛知県の競馬組合が代表者となりインターネット販売の各企業との交渉を行っている。また、衛星放送によるライブ映像の配信や福山競馬とのリレー配信など、充実に努めているとの答弁があった。

議会中継



●本会議と予算委員会の審議の様子を開始から終了まで、休憩中を除きそのまま中継します。

インターネット

- 生中継(ライブ中継)及び録画中継しています。
- 高知県議会ホームページの「議会中継」からご覧いただけます。

[ホームページアドレス]
<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>

※インターネット中継をご覧になるためには、Windows Media Player (Ver9以上)が必要です。

ケーブルテレビ

- 生中継(ライブ中継)を下記ケーブルテレビ局で放送しています。
 - 高知ケーブルテレビ(19CH) (デジタル715CH)
 - 西南地域ネットワーク(1CH)
 - よさこいケーブルネット(9CH) (デジタル851CH)
 - 香南ケーブルテレビ(3CH) (デジタル112CH)
 - 四万十町ケーブルネットワーク(5CH) (デジタル111CH)
- ※番組編成の都合により放送できなかった場合は、後日録画放送となります。放送日時については文字放送でご連絡します。

文化厚生委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決または承認した。

■県立大学改革に関する検討状況について

執行部から、県立大学改革に係る永国寺キャンパス検討会報告書について説明があった。

委員から、高知短期大学の在り方について、今後どのようにしていくのかとの質問があった。

執行部からは、高知女子大学の永国寺キャンパスに新たに設置する社会科学系学部と教育面、機能面で重なる部分が生じてくる可能性があるため、社会科学系学部の具体化の検討作業を進めていく中で、高知短期大学の在り方について並行して検討していくとの答弁があった。

別の委員から、社会科学系学部の設置及び永国寺キャンパスの整備時期について質問があった。

執行部からは、社会科学系学部に関する高知工科大学の提案を受けながら、今後検討をしていかなければならない。設計・建設工事期間の検討も必要であり、現段階では整備時期は明言できないが、できる限り早い整備ができるよう、協議調整をしていくとの答弁があった。

また、各委員から、地域への貢献はもちろんだが、高い建学理念を持って教育研究に取り組む大学にもらいたい、さらに、定員についても十分協議する必要があるとの意見があった。

■新資料館の基本構想について

委員から、新資料館の設置場所の選定は、どのように比較検討していくのかとの質問があった。

執行部からは、土地の条件、整備可能時期、自由度、誘客効果、利便性などから比較検討し、新資料館基本構想検討委員会で協議を進めていく。比較検討の対象としては、財務事務所跡地、県立図書館、二ノ丸・三ノ丸を考えているとの答弁があった。

また、別の委員から、東西軸エリアの活性化と新資料館とは切り離して考えるべきではないかとの意見があった。

執行部からは、山内家資料の保存等検討委員会から、新資料館はまちづくりや観光振興にも寄与することとの提言をいただいている。東西軸活性化プランも歴史や文化、食をテーマに取り組んでいるものがあるので、新資料館として本来の役割をしっかり果たすこと、まちづくりや観光にも貢献することができると考えているとの答弁があった。

企画建設委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決または承認した。

■首都圏新アンテナショップの準備状況について

委員から、東京での経営を考えた場合の流通システムづくりに関し、例えば、飲食部門の商品や食材調達について商社の活用なども検討すべきではないか、飲食部門での食材や酒はコスト面等も勘案した県産品の使用にすべきではないかとの質問があった。

執行部からは、物流について、現時点では事業者の意向に沿った既存の物流ルートを使うことについているが、今後の外商加速化も見据えて、新たな物流システムを検討していく。また、飲食部門の食材調達においては、こだわりのある生産者からの農産物の仕入れについて園芸連や農業振興部と連携して取り組み、食材や酒はコスト面等も勘案しながら県産品を使用していくとの答弁があった。

別の委員から、高知県地産外商公社が経営主体となる意味合いは、物販・飲食機能だけでなく仲介・あっせん機能にあるので、県内企業への周知等を図るべきではないかとの質問があった。

執行部からは、公社の持つ仲介・あっせん機能について、県内企業に利用してもらえるよう今後も周知等を行っていくとの答弁があった。

また、別の委員から、多額の費用と多大な労力をかけて、売上目標額が年間4億円なのか、売上げで運営経費を稼ぎ出していくことが必要であり、もっと高い目標設定をすることで本当に成功させるとの気概を示すべきではないかとの質問があった。

執行部からは、年間4億円の売上目標額は最低限のノルマと考えている。外販・外商機能のために赤字を出していいとは思っておらず、成功させたいとの気概のもと取り組んでいきたいとの答弁があった。

■ゴールデンウイークの渋滞対策について

委員から、今回の渋滞対策は評価が高く、観光のイメージアップにつながったが、このような対策を県以外の自治体にも広げていくつもりはないか、また、秋の連休にも行うつもりはないかとの質問があった。

執行部からは、高知市の渋滞対策の検討会を2回実施して精査を行い、直近の8月のお盆の時期について検討しているとの答弁があった。

～9月定例会開催予定～

9月24日(金) 開会 【中継】

30日(木) 質疑並びに一般質問 【中継】

10月1日(金) " 【中継】

4日(月) " 【中継】

5日(火) 予算委員会 【中継】

6日(水) 常任委員会

7日(木) "

8日(金) "

12日(火) "

14日(木) 閉会 【中継】

